

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 剖検脳組織を用いた遺伝子解析による神経変性疾患および精神疾患の病態解明

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター病院 臨床検査部 高尾 昌樹

【本研究の目的及び意義】

神経変性疾患では、不溶化した異常タンパクが脳内に蓄積することにより神経細胞死が生じることが知られています。しかしながら、その病態機序は明らかにされておらず、根本的な治療法はまだありません。本研究では、ブレインバンクに蓄積され、剖検後の神経病理学的解析により診断が確定した症例を活用して、網羅的な遺伝子解析を行うことにより、神経変性疾患の新たな病態機序の解明を目指します。当センターから提供される検体や情報は匿名化されており、個人が特定されることはありません。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2009年4月以降2021年4月までに国立精神・神経医療研究センター病院で病理解剖され、NCNPブレインバンクでの剖検検体の保管および研究使用に関して同意された方のうち、死後の病理診断により以下の疾患であると判定された方。

PSP（進行性核上性麻痺）、CBD（大脳皮質基底核変性症）、FTLD（前頭側頭葉変性症）、MSA（多系統萎縮症）、ALS（筋萎縮性側索硬化症）

利用する試料・情報等

試料：凍結組織（脳・脊髄等）

情報等:年齢、性、臨床診断名、死後時間、病理診断名など

研究期間

倫理委員会承認後（2024年3月1日）から2026年5月31日まで

【共同研究機関】

新潟大学脳研究所	研究責任者	宮下哲典（研究代表者）
愛知医科大学	研究責任者	吉田眞理
大阪大学	研究責任者	村山繁雄
東京都健康長寿医療センター	研究責任者	齋藤祐子
きのこエスポアール病院	研究責任者	横田修
刀根山医療センター	研究責任者	井上貴美子
東京都立神経病院	研究責任者	林健太郎
福祉村病院 長寿医学研究所	研究責任者	金田大太
松江医療センター	研究責任者:	中島健二
北海道大学	研究責任者:	矢部一郎
東名古屋病院	研究責任者:	饗場郁子
鳥取大学	研究責任者	花島律子
岡山大学慈圭病院	研究責任者	寺田整司
東京都立松沢病院	研究責任者	河上 緒
美原記念病院	研究責任者	高尾 昌樹
東京大学	研究責任者	中谷明弘

○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

所属 病院 臨床検査部 病理検査室 氏名 高尾昌樹

電話番号 042-341-2711 (代表)

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail:ml_rinrijimu※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)